

平成29年 2月 6日

各 位

会 社 名 コカ・コーラウエスト株式会社
 代 表 者 名 代表取締役社長 吉松 民雄
 (コード番号 2579 東証第一部、福証)
 問 合 せ 先 財 務 部 長 鶴池 正清
 (Tel. (092)641-8585)

特別損失（のれんの減損損失）の計上および業績予想と実績値の
 差異に関するお知らせ

当社は、平成28年12月期の決算において、下記のとおり特別損失（のれんの減損損失）を計上するとともに、平成28年8月12日に公表いたしました業績予想と、本日公表の実績値との間に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 特別損失（のれんの減損損失）の計上について

当社は、当社の連結子会社であるキューサイ株式会社の株式取得時に発生したのれんについて、同社に係る事業の業績について、経営環境の変化により、策定した計画を下回って推移していることから、今後の計画の見直しを行い、回収可能価額を慎重に検討した結果、減損損失として67億円を計上いたしました。

2. 平成28年12月期通期連結業績予想数値と実績の差異（平成28年1月1日～平成28年12月31日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	460,200	20,500	18,800	10,800	98円95銭
今回発表実績 (B)	460,455	21,143	20,602	5,245	48円05銭
増減額 (B - A)	255	643	1,802	△5,554	
増減率 (%)	0.1	3.1	9.6	△51.4	
(ご参考) 前期実績 (平成27年12月期)	440,476	14,262	13,723	9,970	91円35銭

3. 差異が生じた理由

売上高は、清涼飲料事業における販売増の影響等により前回発表予想を2億円上回ったほか、営業利益は6億円、経常利益は18億円上回る結果となりました。

しかしながら、上述の特別損失の影響等により、前回発表予想に比べ親会社株主に帰属する当期純利益は55億円下回る結果となりました。

以 上